

**製品名: LAMP1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21483**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:45kD;Observed MW:100kD

**抗原情報**

遺伝子名	LAMP1
別名	LAMP1;Lysosome-associated membrane glycoprotein 1;LAMP-1;Lysosome-associated membrane protein 1;CD107 antigen-like family member A;CD107a
遺伝子 ID	3916.0
SwissProt ID	P11279
免疫原	ヒト LAMP1 の合成ペプチド

**背景**

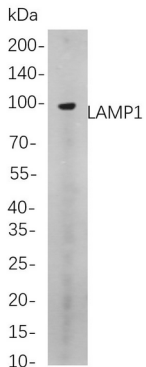
細胞局在: 膜。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜糖タンパク質ファミリーの一員である。この糖タンパク質は、セ

レクチンに糖鎖リガンドを供給する。また、腫瘍細胞の転移にも関与している可能性がある。[RefSeq 提供、2008年7月]

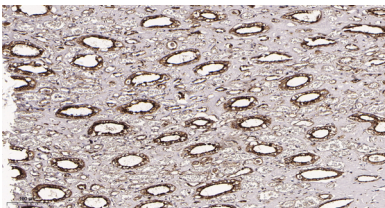
## 研究分野

-

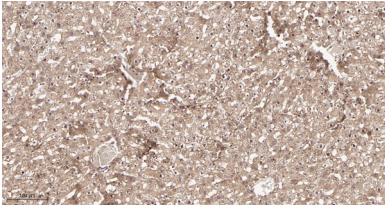
## 画像データ



LAMP1 ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。



パラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。1、LAMP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。



パラフィン包埋ラット肝臓組織の免疫組織化学分析。1、LAMP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。